

特集

北勢公設地方卸売市場



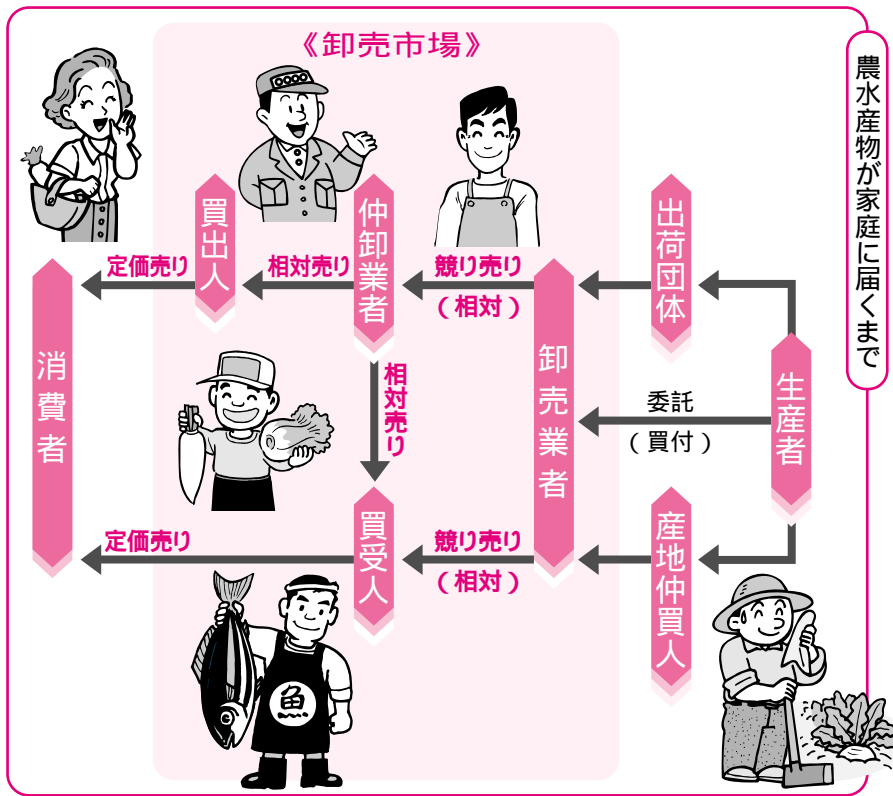
早朝に活気みなぎる

北勢地方の食料庫

私たちの生活に欠かせない生鮮食品の多くは、北勢地方の台所を賄う北勢公設地方卸売市場を通して供給されます。お正月の食卓を飾るごちそうの数々もここからやって来ます。この特集では、競り売りなどで活気みなぎる市場の様子などを紹介します。

野菜や果物、魚など 新鮮で豊富な食料品を 安定して家庭へ

野菜や果物、魚などの生鮮食品は、鮮度が落ちやすく保存が困難で、生産量も自然条件に影響されやすいものです。そこで市場を設け、各地から大量に集めた生鮮食品を公正に適正な価格で取り引きすることで、円滑な流通を図っています。市場があることで生産者は安定して出荷でき、消費者は店頭と並んだ新鮮で豊富な商品の中から欲しいものをいつでも安心して買うことができます。北勢公設地方卸売市場(以下、市場)は、本市と桑名市、鈴鹿市で構成する一部事務組合が管理・運営しています。市場には青果部と水産物部があり、青果部では毎日約二百三十トンの野菜や果物、水産物部では毎日約四十トンの魚介類を取り扱っています。



市場用語解説

- 【競り売りと相対売り】競り売りは、買い手である仲卸業者や買受人が値段を付け合い、最高値で売られること。相対売りは、競り売りをせずに話し合いで価格を決めて売られること。
- 【卸売業者】生産者や出荷者から生鮮食品の販売委託を受けた買い付けたりして、競り売りや相対売りで仲卸業者や買受人に卸し売りする集荷販売代行の会社。
- 【仲卸業者】卸売業者から買った商品を仕分け、または調整して、買受人や買出人に販売する会社。
- 【買受人】卸売業者や仲卸業者から仕入れた商品を消費者に販売する小売業者や加工業者など。競り売りにも参加できる。
- 【買出人】仲卸業者から仕入れた商品を消費者に販売する小売業者や料理飲食業者、加工業者など。競り売りには参加できない。



市場では一般の人への小売りはしていません

市場の仕事

【青果部】

あがた
県地区のキャベツや温室メロン、川島地区のタケノコ、内部地区のトマトなど市内の農産物をはじめ、北勢地方周辺の新鮮な野菜などのほか、全国各地からの農産物を提供しています。



【水産物部】

磯津・白子・若松漁港などで水揚げされる“前浜もの”の活カレイ、ワタリガニや紀州、伊勢志摩方面の活タイをはじめ、国内外からの魚介類を提供しています。



入荷



深夜から早朝にかけて品物が続々と入荷し、品目別、等級別などに分けられ、青果部2カ所、水産物部2カ所の卸売業者の卸売場に整然と並べられます。



下見



競り売りに先立ち、買い手である仲卸業者や買受人がその日の入荷状況や品物の鮮度、品質などを調べ、値段の見積もりをします。



競り売り



卸売業者の競り人が示す品物に、買い手である仲卸業者や買受人が値段を付け合い、数秒間で競り落としします。



仲卸店舗



仲卸業者は、競り落とした品物をすぐに卸売場に隣接する店舗に運びます。マグロなどはすぐに解体され、また野菜なども小分けされて店頭で並べられます。魚屋さん、料理屋さんなどの買受人や買出人が次々に訪れて買っていきます。



卸売市場を見学しませんか？

市民のみなさんの見学を受け付けています。ただし、日時は指定させていただきます。また、日曜日、祝日と毎月2回・水曜日は休場します。

施設の概要

名称 / 北勢公設地方卸売市場 所在地 / 河原田町字伊倉712番地
面積 / 116,219平方メートル
卸売場能力(日量) / 青果...野菜286トン、果実183トン 水産...154トン
保冷売場...野菜42トン、果実82トン
入場業者 / 卸売業者...青果部2社、水産物部2社
仲卸業者...青果部11社、水産物部13社
買受人...788人 買出人...225人